

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 551

40-B 平面図形の

新傾向問題

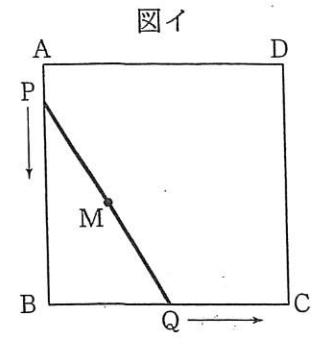
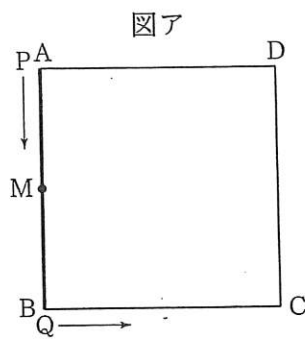
中受ゼミ G

1

右の図アのように、1辺が  
20cmの正方形ABCDと長さ

20cmの細い棒PQがあります。また、  
棒PQを2等分する点をMとします。  
この棒PQを、2点P、Qがそれぞれ辺  
AB、BCから離れないようにして、辺  
BCと重なるまで動かします。このとき、  
次の問いに答えなさい。

- (1) 点Mが動いたあとを図示しなさい。
- (2) 点Mの動いたあとの線の長さは何cmですか。ただし、円周率は3.14とします。



2

6cm <sup>はな</sup>離れている 2 点 A, B と 1 辺の長さが 12cm の正三角形があります。正三角形が 2 点 A, B の両方を辺の上か内部に <sup>ふく</sup>含みながら自由に動きます。このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) 正三角形が動けるところをすべて動いたとき、正三角形が通過した部分の境界となる線を図 2 に書きなさい。
- (2) (1) で書いた図形の面積を求めなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

図 1

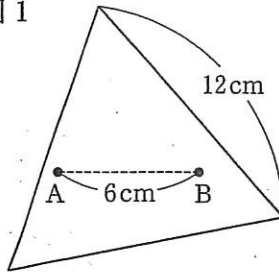


図 2

